

発電機負荷試験装置 運転方法

準備

1. まわりに障害物がないか確認して下さい。
特に、排風口側は約100℃前後の高温になりますので注意して下さい。
2. すべてのスイッチが適正な状態になっていることを確認して下さい。
3. 負荷に適したケーブルを接続して下さい。
(ケーブルの絶縁状態については、十分に注意してください。)
4. 使用電圧の確認を行ってください。

運転

1. 冷却ファンスイッチをONにして下さい。ファンが運転しており、そして排風口(上部)より風が出ていることを確認して下さい。
 2. 各容量のスイッチのON～OFFにより負荷試験実施して下さい。
- ※ 微調整(1～10KW)はスライダック本体のボリュームにて調整してください。
- ※ 負荷試験中、ファンの運転状態及び、ヒーター配線接続部など正常に動作していることを常に確認して下さい。
(音、振動、熱、においなど異常を発見したら直ちに負荷試験を止め、原因を取り除いて下さい。)
- ※ 充電部の保護を充分に行ってください。

終了

1. 全ての遮断器(冷却ファン用を除く)をOFFにした後5分間以上冷却ファンの運転を実施して下さい。
(冷却運転を実施しないと各部焼損の事故につながります。)
2. ヒーターの冷却を確認した後、冷却ファンスイッチをOFFにする。

※雨天での使用は厳禁です。



SANKEI 株式会社 サンケイ通商

〒572-0037 寝屋川市葛原新町5番22号
TEL(072)828-2535 FAX(072)827-5397
<http://www.sankei-ts.jp>